

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だとと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	利用定員に対して十分に活動できるスペースとなっています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	必要に応じて、職員数と利用者人数の配置が合うように集団活動やイベントなどは2割割に分割しています。
	3 生活空間は、こどもがわかりやすく確保された状態になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や設備標準等、障害上の配慮が適切になされているか。	3	1	延長トイレ、事務室(職員の一部)などが視覚から見て利用者に理解できるように図や写真、文字等を使い掲示します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる状態になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間になっているか。	4	0	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	3	1	支援後に話し合いを行い、改善実行できるよう、全員で情報共有しています。
	7 保護者向け研修会により、保護者等の意向や把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	ご家庭から頂いた意見や改善点等を職員間で話し合い、事業所に改善に努めます。
	8 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	第三者による外部評価はできておらず、今後必要に応じて検討していきます。
	10 職員の資質を向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	あまり参加できていないため、今後は外部・内部研修に積極的に参加をし職員の資質向上に努めます。
活動の計画・実施	11 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1	HPやSNSなどを活用しご家庭でも支援内容が理解できるように、日々のお便りやイベント表配布などをより具体的な支援プログラムを提示します。
	12 様々なこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもや保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	ご家庭と事業所で話し合いが行える機会を設け、現状や今後の支援内容などの振り返りを行い放課後等デイサービス計画作成に努めます。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援責任者だけでなくこどもの支援に関わる職員が共通理解の下、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	2	利用者一人一人の特性や支援方針等を職員全員が共通で理解できるように、定期的な会議や話し合いを行います。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に見えられ、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	計画は職員間で共有しており、計画に沿った日の活動予定も職員間で共有しています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察など含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」が「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援」(地域連携)の4つの支援内容の構成要素があり、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	みんなで意見を出し合って決めています。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	子どもの特性や状況に応じてプログラムを考え、提供しています。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	1	集団活動の実施は引き続き行い、個別活動は今後必要に応じて取り入れていけるよう支援プログラムを見直しを行います。
	20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援内容や役割分担について確認し、チームで確認した支援を行っているか。	2	2	支援開始前は職員間で形式的に話し合いを行っていないため、今後は送迎前に職員で話し合いができる場を設けます。
21 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点等を共有しているか。	4	0	毎日利用者の状況・変化・問題点などを報告し合い、情報の共有に努めています。	
保護者の参画・関係機関との連携	22 日々の支援に際して記録をとるとともに整理し、支援の振り返りにつなげているか。	3	1	一人一人の利用者がその日行った活動などは職員全員が把握できるように、業務日誌や職員の話し合いの場で記録をとり支援改善に努めます。
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の必要性を判断し、適切な変更を行っているか。	3	1	今後は他事業所での様子や支援内容なども把握し、モニタリングや放課後等デイサービス計画を作成していきます。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	2	2	改めて職員全員が放課後等デイサービスガイドラインの内部に沿った支援が行えるように、職員全体でのガイドライン等の振り返りを行いたいと考えています。
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がなされているか。自己決定を促すような工夫の支援を行っているか。	3	1	現場で行うことは出来ていませんが、こども主体のイベントを優先しより利用者からのワークス等に応じた活動内容を充実できるようにしたいと考えております。
	26 施設長が放課後等デイサービス計画の作成に際して関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく説明し参画しているか。	2	2	今後必要に応じて会議を行うか検討していきます。
	27 地域の保健、医療の(主治医や臨床心理士等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	3	連携した支援を行ってほしいよう、関係機関への積極的な情報共有に努めます。
	28 学校との情報共有(出席欠席・行事予定等の交換、こどもの学校時刻の確認等)、連絡調整(家庭内での対応、トラブル発生時の連携)を実施しているか。	3	1	送迎時に担任の先生にその日の様子を伝える等の連携を行っています。送迎時の対応、トラブル発生時の連携は週回LINEや電話にて行っています。
	29 放課後に利用している保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3	施設長との情報共有は現時点ではないが、今後必要があれば相談支援員を通じて情報収集を行っています。
	30 学校を会場とし、放課後等デイサービスが提供するサービス事業所へ移行する場合、そのための支援プログラムの情報を提供するなどしているか。	1	3	現状で事例がないが、今後対象者がいる場合はこれまでの支援内容の情報を提供していきます。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスパーバイズや助産師や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	事業者向け研修会に出席する限り出席し、情報共有していきます。
非常時の対応	32 放課後等デイサービスや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	児童クラブや児童館などの子どもたちとの交流は今のところ行っていません。今後必要に応じて検討していきます。
	33 (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	参加できていませんが、今後必要に応じて参加していきます。
	34 自衛隊や子どもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達や課題について共通理解を深めているか。	4	0	送迎時に本人の様子を聞いたり、その日の様子を伝える等、共通理解を図っています。
	35 家族の別居などの場合も関係機関から、家族に対して電話支援プログラム(パレントトレーニング)や家族等の参加でも研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	保護者の悩みなどに寄り添えるよう努めてはいますが、トレーニングまでには至っておらず、対応を検討していきます。
	36 運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に丁寧な説明を行っています。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点に基づき、こどもや保護者の意向を把握する機会を設けているか。	4	0	
	38 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援責任者だけでなくこどもの支援に関わる職員が共通理解の下、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	
	39 児童等からの子育への悩み等に対する相談に適切に応じ、適切な必要な支援を行っているか。	4	0	
	40 心身の発達を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者等と交流する機会を創出し関係機関との連携を図っているか。また、きょうだい(別宅で生活する場合は別宅等)の支援もしているか。	1	3	現在、保護者会等の活動は行っていません。今後、要望があれば検討していきたいと思っています。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に適切な苦情の受付体制を整えているか。	4	0	苦情相談担当者を置き、契約時に周知・説明しています。また、苦情があった場合は、迅速かつ丁寧に対応しています。
42 定期的に連絡調整等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡調整等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	月に1度通信を発行し、前月の様子や次月の予定をお知らせし、SNSで日々の活動の様子を発信しています。	
43 個人情報の取り扱いに十分留意しているか。	4	0	個人情報の漏洩がないよう注意を徹底し、取り組んでいます。	
44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	視覚的な情報を伝えながらわかりやすく伝えています。	
45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	1	3	今後保護者からの要望があれば検討していきます。	
46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定し、訓練を実施しているか。	2	2	各マニュアルを策定し、職員間での周知はしていますが、保護者への周知は行っていません。	
47 虐待相談対応(BCP)を策定するとともに、非常災害に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
48 事前に、職業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。	4	0		
49 食中毒アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づき対応されているか。	2	2	契約時に保護者への聞き取りを行い、記録し、職員間で情報共有しています。	
50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じ、安全管理が十分な状態で支援が行われているか。	3	1	安全計画に基づいた研修を行っています。	
51 こどもの安全確保に際して、緊急時の連絡が図れるよう、安全計画に基づく取組などについて、家族等へ周知しているか。	2	2	安全確保に関する事項については日頃から職員間で共有していますが、職員間での周知に留まっているため、今後は保護者への周知に努めます。	
52 ヒヤットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方向性に検討しているか。	4	0	社員だけでなく、事業所内の全職員で共有し、再発防止に向けた対策を話し合っています。	
53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	1	外部研修は参加できていませんが、事業所内の研修を行っています。	
54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2	2	現在、身体拘束は行っていません。	